様式３（2015.06改）

作成日　令和２年５月１４日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2370400794
事業所名	グループホームひまわり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	利用者が地域行事（わんぱく祭・盆踊り・クリーンキャンペーン・小学校の運動会・防犯パトロール等）に出掛けている。 「ひまわり便り」を町内に回覧して情報発信し、ホームの祭りには地域からの参加がある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	地域包括支援センター・地域代表・民生委員・家族・職員のメンバー構成で年6回運営推進会議を開催し、活発な意見交換がある。 会議でのホームからの「花や野菜を植える花壇を作りたい」との意見に、ボランティアの協力が得られて花壇ができた。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	運営推進会議には地域包括支援センター職員が出席しており、ホームの実情は市の窓口に伝わっている。 地域包括支援センターの主催する勉強会には積極的に参加し、ホーム運営に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	全員の家族が毎月来訪している。 来訪時には意見・要望を聞き、家族アンケートでは、「細かい報告がその都度あり、安心している」や「好きな音楽を流して頂き、環境作りに心遣いを感じる」など好評を得ている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	○	○	◎	○